

公益社団法人 愛知県理学療法士会ニュース



平成31年
(2019)
2月1日

No.
192

THE AICHI PHYSICAL THERAPY ASSOCIATION NEWS



Index

代表理事コラム

- 2 新年を迎えて
- 3 公益社団法人 愛知県理学療法士会 部局だより
- 8 **役員選挙投票実施のお知らせ**
- 12 愛知県理学療法士会・愛知県理学療法学会主催の研修会・その他の研修会
・第28回愛知県理学療法学会学術大会からのお知らせ
- 28 リハビリテーション情報センターのお知らせ
理学療法士養成施設指定規則改定について
- 29 第30回 日本医学会総会2019中部
市民展示「健康未来EXPO 2019」へのご協力をお願い
- 30 事務局からのお知らせ
- 31 平成31年度会費納入のお知らせ

代表理事コラム

新年を迎えて

公益社団法人 愛知県理学療法士会 代表理事 鳥山 喜之

平成27年度より、地域における介護予防の取組を機能強化するために、通所、訪問、地域ケア会議、サービス担当者会議、住民運営の通いの場等へのリハビリテーション専門職等の関与を促進する「地域リハビリテーション活動支援事業」が追加された。

この背景には、平成24・25年度市町村介護予防強化推進事業（予防モデル）から、介護予防に対する効果が得られ、リハビリテーション専門職に対する役割が期待されている。

介護予防は、高齢者が要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止を目的として行うものであり、生活機能の低下した高齢者に対しての、単に高齢者の運動機能や栄養状態といった心身機能の改善だけを目指すものではなく、日常生活の活動を高め、家庭や社会への参加を促し、それによって一人ひとりの生きがいや自己実現のための取組を支援して、QOLの向上を目指すものである。

リハビリテーション専門職等が、地域ケア会議等に参加することにより、疾病の特徴を踏まえた生活行為の改善の見通しを立てることが可能となり、要支援者等の有する能力を最大限に引き出すための方法を検討しやすく

なる。また、通所と訪問の双方に一貫して集中的に関わることで、居宅や地域での生活環境を踏まえた適切なアセスメントに基づくADL訓練やIADL訓練を提供することにより、活動を高めることができ、住民運営の通いの場において、参加者の状態に応じて、安全な動き方等、適切な助言を行うことにより、生活機能の低下の程度にかかわらず、様々な状態の高齢者の参加が可能となる。

当会は、地域における介護予防の指導者育成の一環として、リハビリテーション専門職が担う役割を明確化し、地域における各職種により一層活発な活動を促すことを目的に、一般社団法人愛知県作業療法士会並びに愛知県言語聴覚士会の協力のもとに、「地域リハビリテーション専門職介護予防指導者育成事業」を毎年、各地域で開催している。

機能回復訓練など的高齢者本人へのアプローチだけではなく、生活環境の調整や、地域の中に生きがい・役割をもって生活できるような居場所と出番づくり等、高齢者本人を取り巻く環境へのアプローチも含めたバランスのとれたアプローチが重要であり、地域においてリハビリテーション専門職等を活かした自立支援に資する取組をしていかなければならない。

代表理事会務報告（2018年10月5日～12月16日）

日 程	内 容
10月 5日 金	愛知県看護協会 脳卒中リハ看護認定看護師教育課程修了式・閉校式
10月 7日 日	日本理学療法士協会組織運営会議
10月11日 木	愛知県介護保険審査会
10月14日 日	リハビリテーション専門職介護予防指導者育成事業全体会
10月18日 木	愛知県風船バレーボール大会
10月21日 日	三士会協議会
10月21日 日	第30回日本医学会総会市民展示会打ち合わせ
10月27日 土	第34回東海北陸理学療法学会大会
11月12日 月	いとう渉衆議院議員 がんばろうまいわたる会総会
11月16日 金	愛知県医師会訪問
11月16日 金	愛知県庁訪問
11月17日 土	愛知県理学療法士会理事会
11月24日 土	あいち医療福祉専門学校教育課程編成委員会
11月25日 日	(公社)愛知県診療放射線技士会法人設立30執念記念式典
12月 8日 土	平成30年度東海在宅医療研究会役員会
12月 9日 日	平成30年度理事会・理事懇談会
12月16日 日	新人教育プログラム研修会



職 能 局 **業務推進部**
部長 石田 悦二

会員の皆様、遅ればせながら明けましておめでとうございます。

さて業務推進部としましては、平成31年度も引き続き『管理者ネットワーク構築事業』として『協会指定管理者研修(初級)』ならびに『職域(病期)別管理者ネットワーク構築』に取り組んでまいります。現在、来年度に向けての企画準備中ですので、詳細が決まりしだい県士会ニュースやホームページでお知らせいたします。

また協会指定管理者制度については、日本理学療法士協会HP内の『会員の方へ→生涯学習について→協会指定管理者』を、ご参照ください。

会員の皆様におかれましては、愛知県における管理者ネットワークの確立にむけて今後ともご理解とご協力を賜われますよう、よろしくお願い申し上げます。



職 能 局 **倫理保険業務部**
部長 宮寄 友和

新年明けましておめでとうございます。本年も宜しくご願い申し上げます。

倫理保険業務部では2月3日にチーム医療推進研修会として「多職種による連携の実践報告、他職種からのセラピストへの提言」というテーマで講演及びパネルディスカッションを開催します。2月11日には第3回喀痰吸引研修会を開催します。詳細につきましては県士会ホー

❖ **報告**

1月13日(日)に今年度2回目の『管理者ネットワーク構築事業 平成30年度第2回ADL維持向上等体制加算に関する研修会』をウインクあいちにて開催し、県内外から約30名の方がご参加くださいました。

今回は「他職種からの急性期リハビリテーションへの期待—早期離床とその先を見据えて—」をテーマとして、療法士からの取り組み報告に続き、医師、MSW、管理栄養士の方々も講演くださいました。また、その後のグループディスカッションでも活発な意見交換がなされ、大変充実した研修会となりました。

平成31年度も2回の開催を予定しています。急性期病院で勤務されている方をはじめ「ADL維持向上等体制加算」に興味のある方もぜひご参加ください。

ムページでご案内しております。

また、第28回愛知県理学療法学会(3月17日)において、倫理保険業務部相談会ブースを設け業務に関するQ&Aを行います。可能な限り会員間での情報共有を図りたいと考えていますのでお気軽にお立ち寄り下さい。

今後とも倫理保険業務部の活動にご理解とご協力の程、宜しくお願い致します。



職 能 局 **予防事業推進部**
部長 林 尊弘

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくご願い申し上げます。

予防事業推進部では、下記の日程で介護予防指導者育成事業地区研修会を開催いたします。この研修会では、自立支援型地域個別ケア会議について、その概要や具体的な進め方を愛知県介護予防活動普及展開事業

市町村アドバイザーよりご講演いただきます。また、平成30年度のモデル(今年度より本会議を開催している)自治体の行政担当者より現状と課題についてご講演いただきます。詳細につきましては、12月下旬に各施設に送付いたしました案内状ならびに県士会ホームページをご参照ください。皆様のご参加をお待ちしております。

今後とも予防事業推進部の活動にご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。

<介護予防指導者育成事業 地区研修会 開催日>

名古屋会場：2019年2月10日(日) 13時から17時(12時半より受付開始)

TKPガーデンシティ PREMIUM 名駅西口 2F:スピカ

東三河会場：2019年2月10日(日) 13時から17時(12時半より受付開始)

豊橋市民センター(カリオンビル) 大会議室

知多会場：2019年2月17日(日) 13時から17時(12時半より受付開始)

雁宿ホール(半田市福祉文化会館) 集会室・社会適応訓練室

西三河会場：2019年2月17日(日) 13時から17時(12時半より受付開始)

刈谷産業振興センター 604会議室

尾張会場：2019年3月3日(日) 13時から17時(12時半より受付開始)

TKP名駅桜通口カンファレンスセンター ホール3C

※2月10日(日)と2月17日(日)については、同日に2会場で開催いたします。



社会局 健康福祉部
部長 竹内 有三

新年あけましておめでとうございます。年明け早いもので1か月が過ぎました。今年はラグビーワールドカップ、翌年には東京オリンピックとスポーツに沸く一年になることと思います。年々変化する情勢ではありますが、健康福祉部では、理学療法士として皆様方のお役に立てるように活動(公益事業)を継続して参ります。会員の皆様のご協力あつての事業と考えております。本年もどうぞよろしくお願い致します。

◆今年度最終事業

スポーツ傷害予防教室(尾張東部事業)

内容：「バスケットボール もっと激しく、もっと安全に！」

膝外傷予防・競技力向上のためのコンディショニングチェック及びトレーニング

日時：平成31年2月24日(日)

対象：愛知県内コーチライセンス取得指導者・高体連所属バスケットボール部指導者

◆来年度のお知らせ

来年度も県内各地でスポーツ傷害予防教室、高野連メディカルサポートを行っていく予定です。県民の皆様には理学療法士としてサポートできることをしっかりと取り組んでいきたいと考えております。

また、今年愛知県におきましては医学会総会が行われる年でもあります。健康福祉部でもボランティアとして参加させて頂く予定です。

◆健康福祉部員公募について

社会局健康福祉部では来年度一緒に活動頂ける方を1名募集させていただきます。

公益事業を通して、理学療法士の活動を県民の皆様にご提供できるように活動しております。ご興味・活動意欲のある方はぜひお手伝いください。なお、応募多数の場合は厳選なる審査の上決めさせていただきます。

締め切り2月28日

お問い合わせ：

ptinformation0717@gmail.com(担当：竹内)

件名に「健康福祉部員応募」と記載ください。



社会局 広報部
部長 清島 大資

さて、広報部では1月に広報誌ぴたっ!とあいち17号」を発行しました。愛知県内の高等学校、社会福祉協議

会、保健センター、保健所、会員施設に配布させていただきました。ご一読いただけましたら、幸いと存じます。どうぞ宜しくお願い致します。

ブロック局

局長 都築 晃

ブロック局長の都築晃です。ブロック局は時代の変化に合わせ、主な役割を今後2年間で大きく進化させます。「研修会・症例検討会等」は任意で残しつつ、主目的を「地域支援」に変更します。狙いは今後40年「より県民に寄与し発展し生き残る」ためです。

変更点は2点。一つは、2021年4月から現在の県内12ブロックを、愛知県二次医療圏と同じ市区町村区割りに再編し、行政や多職種との連携をスムーズにします。ご勤務先施設の所属ブロックが変更される場合もあります。

二つには、「市町村単位の施設管理者ネットワーク構

築支援」です。具体的には各ブロック委員が市町村窓口担当理学療法士となり、県下全市町村に配置され、市町村の施設管理者のネットワーク構築を支援します。理学療法士会員による管理者ネットワーク構築により地域情報収集、共有拡散、協会・県士会との伝達強化を狙います。既存地域任意団体のネットワークとは協力関係になります。

背景には、地域医療構想、人口減少、医療機関等の連携・統合、行政等から多様な連携依頼や会員求人情報公開などがあります。今後詳細をご説明してゆきますので、ご協力とご理解のほどを、どうぞよろしくお願い申し上げます。



常設委員会

表彰委員会

委員長 西山 知佐

このたび、第47回医療功労賞におきまして、かなめ病院の前田 勝彦先生の受賞が決まりました。

前田先生は、脳性麻痺の方の二次障害予防を中心に長きにわたり活動され、現在も臨床で活躍されています。

詳細につきましては、次号でご紹介したいと思います。前田先生、おめでとうございます!!



常設委員会

災害対策委員会

委員長 嶋津 誠一郎

～3士会合同情報伝達訓練～

平成30年10月7日に災害時情報伝達訓練を行いました。今年度は愛知県作業療法士会、愛知県言語聴覚士会と合同で実施しました。訓練の目的は、大規模災害時の災害医療支援チームの編成をはじめとした事務局機能の確立です。

災害は「いつ」、「どこで」、「どのような」、「どれくらい

の」規模で起こるか予想できません。無数に想定される状況の中で、平時の内に少しでも備えをしておくことが、職能団体として地域に貢献できる一助となるのではないかと思います。今後も引き続き、会員の皆さまに対する講習会や近隣県との連携を図るための取り組みを行っていきたく考えております。事前に訓練用Googleフォームのアンケートにご協力いただいた会員の皆さま、ありがとうございました。本年も宜しくお願い申し上げます。



特設委員会

地域包括ケア推進委員会

委員長 都築 晃

地域包括ケア推進委員長の都築晃です。今年度も愛知県庁による介護予防関連の委託事業や補助事業等が多数あり、職能局や多部局が連携し実施しています。昨年モデル市から始まり、次年度から県内全市町の地域包括にて展開される「地域ケア会議」にて療法士がしっかりと責任を果たすことが周囲から強く求められています。

会議にて個別ケースの自立支援に資する助言を行い我々の専門性を伝えることは、多職種連携や、地域のまちづくりに貢献し、自らの専門性を高めることにもなります。本事業は愛知県作業療法士会や言語聴覚士会、ならびに本会職能局やブロック局、情報センター局等と協力し進めております。ご所属のOTやSTの先生も参加無料です。どうぞお声かけいただき積極的なご参加のほどをよろしくお願い申し上げます。

特設委員会

男女共同参画等検討委員会

委員長 三宅 わか子

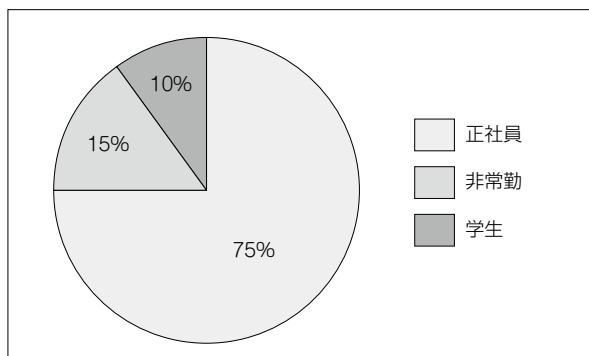
**「男女活躍推進セミナー 2018 ～ともに考える仕事と家庭の両立～」
アンケート結果について**

開催日 2018年9月8日(土) 男女共同参画等検討委員会 中川 幾江

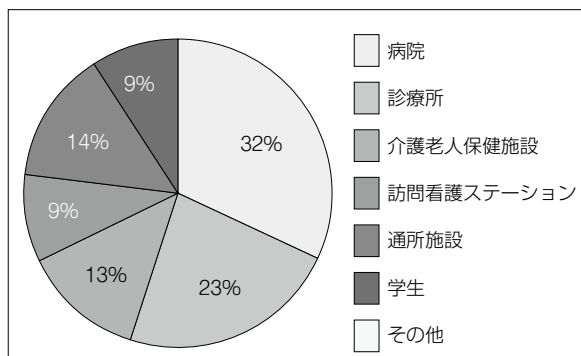
■参加人数：30名 [大人23名(パネリスト3名含む)、小人7名]、回答人数：20/23名、回答率：86%
以下、項目ごとの単純集計結果を記載する

【身分・職場環境に関する質問】

1) 雇用形態はどれに該当しますか？

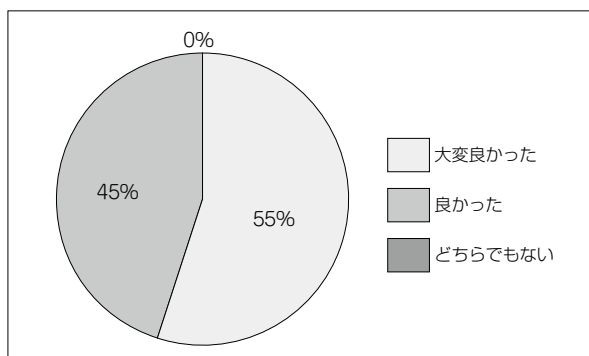


2) 所属はどれに該当しますか？

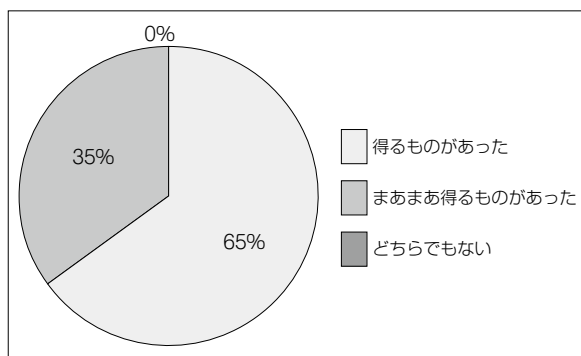


【セミナー参加に関する質問】(自由記載あり)

3) セミナーに参加しての感想を教えてください



4) セミナーで得るものはありましたか？



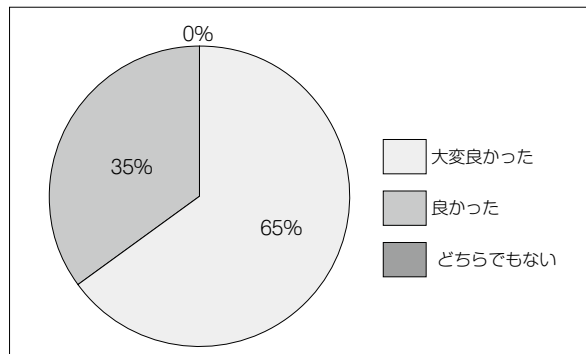
< 3) の自由記載 >

- ・他の職場の環境や働き方、取り組みについて知る事ができて参考になった
- ・自分の職場のいいところが見直せた
- ・出産後の働き方などを聞いて良かった
- ・頑張っている同期と会えて良かった
- ・今後、職場や仕事の選択を考えるよい機会になった
- ・同じように働きながら子育てをしているセラピストと話ができ参考になることが沢山あったただ、悩んでいるところも同じだと感じた
- ・制度を作るためにどのような根回しや周囲の協力を得たのか、具体例を示して欲しかった
- ・学生生活では知る事の出来ない内容で良かった(参加学生)

< 4) の自由記載 >

- ・他施設の細かな対応などが聞いて良かった
- ・グループワークで色々な話を聞いて楽しかった
- ・子供を育てている方の考え方の広さを感じられた
- ・ライフプランを立てていこうと思う
- ・病院の制度や家庭との両立について知る事ができ、今後について考える事ができた
- ・色々な職場があること、講演からリハマネジメントの大切さや保険点数の移り変わりなど、未来の事を考えるきっかけとなった

5) 会場・運営について (自由記載あり)



< 5) の自由記載 >

- ・子供と一緒にセミナーに参加できて良かった
- ・キッズスペースは全ての研修会で導入して欲しい
- ・子供さんの動きを楽しみながら話を聞いた
- ・マットスペースはとても良いと思った
- ・子供達も比較的ストレスなく過ごせたと思う
- ・おむつ替えの場所があり授乳室もあった
- ・子供を見ていただけで助かった
- ・1歳児を連れてくるのは早いと思った
- ・座敷スタイル(マット上)で行えると良い

6) 今後取り上げて欲しい内容を教えてください

- ・どうしたら離職率を下げる職場ができるか
- ・共働きでも上手く家庭ができる社会づくり
- ・働く時に活用できる制度の紹介や権利など
- ・様々な職場における取り組みのまとめ
- ・仕事とプライベートについて頭を使って考える研修会
- ・若手セラピストの声
- ・時短が切れる時、小学校に上がる時、夏休みの時など、どのように乗り切るのか
- ・子連れOKの勉強会(知識・技術向け)があったら、お金を払ってでも参加したい
- ・ワークライフバランスを取るために、PT業務の中で具体的にどのような工夫をしているか、またどのような工夫がしたいか
- ・学生時代から知っておくべきライフイベントの考え方

7) その他の感想や講演者・シンポジストの方々へのメッセージ

- ・今まで働き方について考える機会もなく、現状の社会が当たり前だと思っていた。今と昔は時代も変わり、仕事・育児・家事のトリプルの現状では女性はずっと感じている。これをきっかけに状態を改善していく方法を社会全体で考える時期であると思った
- ・どんな人生を歩んできたか、人の人生を知る機会が少ないので、体験談が聞けて良かった
- ・若い世代が多い業界なので、時代の流れに合わせた働き方が出来る病院・事業所になってほしい
- ・様々な方の育児について話を聞くことができ勉強になった
- ・夫婦でリハ職が多いと感じた
- ・学生の時から、自分の働き方や仕事でのコミュニケーションについて学ぶ事が大切だと感じた
- ・大学院生の立場から聴かせて頂き、休みとお金の内容について学びが深まったので、機会があれば仕事・家族でのやりがいなども聞いてみたい

特設委員会

選挙管理委員会

委員長 江本 達也

■ 役員選挙立候補受付の結果 ■

○公益社団法人愛知県理学療法士会 理事立候補者：15名（定数10名）
※定数を超えたため、選挙規定、選挙実施要綱に従い候補者の公表と投票が行われます。

○公益社団法人愛知県理学療法士会 監事立候補者：0名（定数2名）
○特定非営利活動法人愛知県理学療法学会 理事立候補者：8名（定数10名）
○特定非営利活動法人愛知県理学療法学会 監事立候補者：1名（定数2名）

■ 役員選挙投票実施のお知らせ ■

○士会および学会のホームページより、役員選挙専用WEBページをご案内いたします。

■■■ WEBからの役員選挙投票となります。■■■

役員選挙投票方法は、愛知県理学療法士会・学会ホームページまたは下記のQRコードでご確認ください。
よろしくお願いたします。

役員選挙専用WEBページ (i-Vote) QRコード



投票ガイドWEBページ (i-Vote ユーザ操作ガイド ~投票編~) QRコード



※役員選挙専用WEBページ (i-Vote) へのログイン方法は、次項をご確認してください。

※メール登録されてる会員様は、役員選挙専用WEBページ (i-Vote) より配信予定される
「root@mail.i-vote.jp.net」メールアドレスの受信設定をお願いいたします。

■■■■ 役員選挙専用WEBページのログイン方法と投票操作案内 ■■■■

- 初回ログインの組織IDは「Apt」、ユーザーIDは「Apt」＋協会会員番号、仮パスワードは「Apt」＋西暦生年月日となります。初回ログイン時に、パスワードの変更が促されますので、任意設定してください。次回ログイン時より、任意設定後のパスワード、組織IDは「Apt」、IDは「Apt」＋協会会員番号を使用してください。
(例) 理学家子さんの協会会員番号：123456 生年月日：1990年10月1日の場合
(協会会員番号と生年月日の前にAptをつけます)
初回ログイン時は、組織ID：Apt ユーザーID：Apt123456 パスワード：Apt19901001
パスワード変更後、組織ID：Apt ユーザーID：Apt123456 パスワード：***** (個人の任意設定パスワードは、6文字以上24文字以下の半角英数字でお願いします。)
- 変更後のパスワードは、今回の選挙期間中使用しますので、忘れないように管理してください。
- 士会ホームページ「公益社団法人愛知県理学療法士会役員選挙」内の「i-Vote ユーザ操作ガイド～投票編～」または学会ホームページより「i-Vote ユーザ操作ガイド～投票編～」より、立候補者と趣旨文章の閲覧・投票方法をご確認ください。
- 士会ホームページ「公益社団法人愛知県理学療法士会役員選挙」内の「役員選挙専用WEBページのご案内」より、立候補者の趣旨文書の閲覧・投票が行えます。学会ホームページ「役員選挙専用WEBページのご案内」からも、同様に立候補者の趣旨文書の閲覧・投票が行えます。
- お問い合わせは、「メール」でお願いいたします。
- 選挙関連情報は、ホームページ等でお知らせしますので、ご注意ください。

■■■■ 今後の選挙スケジュール(理事・監事選挙実施要綱より一部抜粋) ■■■■

- 立候補者の氏名や趣旨の告示については、2019年2月4日(月)を目処に専用WEBページ上に掲載する。
- 投票期間：2019年2月12日(火)正午～2019年3月17日(日)正午
- 開票日：2019年3月17日(日)13時～
- 選挙結果は2019年3月18日(月)にホームページ上で発表する。

「問い合わせ先」

公益社団法人 愛知県理学療法士会

特定非営利活動法人 愛知県理学療法学会

選挙管理委員会 委員長 江本 達也

E-mail: t_emoto (a) chita.jaaikosei.or.jp

※メール送信時は (a) を@に変更してください。

(JA愛知厚生連 知多厚生病院 リハビリテーション科 TEL0569-82-0395)

地域で活躍する理学療法士

地域でロコモティブシンドローム予防を

愛知県厚生連 足助病院 リハビリテーション技術科 後藤 亮吉

足助病院は愛知県豊田市の北東に位置し、豊田市北東の地域をはじめ近隣の愛知県北設楽郡設楽町や長野県根羽村を広域にカバーしています。当地域の高齢化率は約40%であり、少子化・過疎化・高齢化が進んだ地域です。そのため、以前から高齢者の健康寿命延伸のため積極的な保健活動が重要だと考え活動してきました。

当院リハビリテーション技術科（以下、リハ科）では、2000年から地域在住高齢者に対して、ダンベル体操を用いた筋力トレーニングや地域在住高齢者の生活機能調査を行ってきました。2010年からは地域の集会所や公民館などを拠点として、地域住民を対象にロコモティブシンドローム予防教室（以下：教室）を開始しました。

今回、2011年から愛知県北設楽郡設楽町（以下：設楽町）をフィールドとして行っている活動について紹介したいと思います。設楽町は愛知県の北東に位置し、人口5千人、高齢化率46%と高齢化と過疎が進む中山間地域です。リハ科と設楽町の診療所の医師とで教室を開始し、2年目からは行政からの支援も得られるようになりました。さらに、我々の実施した教室の終了後に教室参加者が主体となって自主グループの結成に繋げることができました。現在はその自主グループのフォローアップを月1回行っています。自主グループ登録者数は約300名で、これは設楽町の65歳以上の高齢者人口の約12%となり、7年間で延べ6000名の参加者と関わることが出来ており、全国の先駆的な取り組みに匹敵する活動が出来ているのではないかと自負しています。現在、グループは住民主体で運営されており、我々は住民からの依頼で体操指導と定期的な身体機能評価を行



い、参加者にフィードバックをしています。最近では当院の骨粗鬆症マネージャーを中心に薬剤師や放射線技師、臨床検査技師、管理栄養士などもこの活動に参加してもらい、多職種が関わってロコモ予防活動が行えるようになってきました。

これらの取り組みを通じて得られたデータを基に学術活動も行ってきました。そして、第33回東海北陸理学療法学術大会において大会長賞を頂くことが出来ました。これを励みに益々地域の方々への健康寿命の延伸に向けた取り組みを継続していきます。

演題名：

ロコモティブシンドローム予防教室継続参加による介護予防効果
～歩行能力の縦断的变化～

後藤亮吉、生駒直人、田上裕記、中井智博、永井雄太
成瀬洋文、舟橋宏樹、稲垣枝布



NPO法人愛知県理学療法学会
 学術誌編集部 部長 太田 進

愛知県理学療法学会誌第30巻2号をホームページに掲載しました。本号の掲載論文を紹介させていただきます。ご存知の方も多いと思いますが、本学術誌はオープンジャーナルとなっていますので、ホームページ上でどなたでも閲覧できます。

第30巻2号 の掲載論文紹介

寄稿

加藤 健治 (国立長寿医療研究センター 健康長寿支援ロボットセンター)「バーチャル・リアリティーを活用したトレッドミルの開発と応用」

研究報告

澤島 佑規 (医療法人偕行会偕行会リハビリテーション病院)「被殻出血患者における皮質脊髄路走行領域の損傷度と下肢の運動機能との関係」第27回愛知県理学療法学会 学術大会賞受賞論文

重岡 直基 (医療法人誠心会大菅病院)「Short Form of the Berg Balance Scale の有用性の検討 一時間的要因に注目して」

丸田 雄介 (一宮西病院 リハビリテーション科)「誤嚥性肺炎患者の自宅復帰に影響を与える要因についての検討」

石川 真衣 (医療法人珪山会鶴飼リハビリテーション病院)「回復期病棟における小脳性運動失調患者の歩行の予後予測について～運動失調評価指標 (Scale for the Assessment and Rating of Ataxia) を用いた検討～」

症例報告

板野 里奈 (藤田医科大学ばんだね病院リハビリテーション部)「入退院を繰り返すCOPD患者に対する再増悪予防に向けた急性期病院での取り組み」第27回愛知県理学療法学会 学術大会新人賞受賞論文

野中 雄太 (いえだ整形外科リハビリクリニック)「Saupe分類Ⅱ型有痛性分裂膝蓋骨の一症例 一分裂骨片への影響を考慮した保存療法」

水上 和樹 (医療法人慈和会吉田整形外科病院)「橈骨遠位端骨折後にスクリューによる疼痛が出現した一症例」

藤原 朋哉 (社会医療法人財団新和会八千代病院)「間質性肺炎患者に対し、ロボットアシストウォーカー RT.1 使用によりADLが向上した一症例」

伊藤 憲生 (吉田整形外科病院)「後脛骨筋腱脱臼術後に歩行時痛が出現した一症例 ～エコーを用いた疼痛発生要因の推定を通じて～」



愛知県士会・愛知県学会・協会主催の学会・研修会

第28回愛知県理学療法学術大会からのお知らせ

❖事前参加登録について

第28回愛知県理学療法学術大会では、オンラインでの事前参加登録を行います。事前登録による学会参加費は、当日参加費よりもご負担が少なくなります。ぜひ、事前参加登録をご利用いただきますようお願いいたします。

- オンラインによる受付になります。公益社団法人日本理学療法士協会ホームページの「マイページ」から登録を行ってください。
- 事前参加登録申込期間・支払い方法
下記 のいずれかになります。
 - ・ クレジットカード決済（楽天カード）
申込期間 2018年12月17日～2019年3月7日
 - ・ 現金振り込み
申込期間 2018年12月17日～2019年2月25日
 - ・ 口座振替
申込期間 2018年12月17日～2019年2月13日
- 詳細は、学術大会ホームページ「参加者へのご案内」をご覧ください。

❖学術大会ホームページ更新のお知らせ

- 「プログラム・日程表」、「座長・演者への連絡」、「託児室のご案内」、「シンポジウム事前質問受付」掲載されました。
- 「シンポジウム事前質問受付」について、シンポジストへの質問を自由にご記入ください。
- 今後順次、詳細が決まり次第、掲載いたします。

◎専門領域研究部「専門・認定理学療法士取得相談会」について

- 相談会開催時間：平成31年3月17日（日）10：00～15：00
※ 第28回愛知県理学療法学術大会内で開催します。
※ 1名あたりの相談時間は約15分間です。
- 相談および当日受付場所：ウインクあいち2階ホワイエ・相談コーナー
※ 第1会場の入口前になります。
※ 当日受付も同場所です。
- 対象：来年度以降に専門・認定理学療法士の取得・更新を進めようと考えている会員
- 相談内容の例： 例）認定理学療法士のシステムがよく分からないので教えてください。
例）専門理学療法士のメリットがよく分からないから教えてください。 など
- 定員：40名
- 参加費：無料
- 申込方法：（できる限り事前申込をお願いします）

事前申込

下記の(1)～(5)を記載して、メールにて申込して下さい。

- (1) 氏名・ふりがな
- (2) 所属施設
- (3) 所属施設の電話番号（自宅会員は自宅電話番号）
- (4) メールアドレス
- (5) 相談内容

例) 認定理学療法士取得までの流れを教えてください。

例) 専門理学療法士のメリットを教えてください。 など

申込先は、taki.msy@nifty.com（中京病院・瀧 昌也）です。

件名は、「専門・認定理学療法士相談会申込」として下さい。

携帯電話アドレスからの申し込みは不可といたします。

事前申込締切は、平成31年2月25日（月）12：00までです。

後日メールで相談の時間帯を決定します。

当日申込

事前申込されていない方は、当日申込が可能です。

定員超過の場合は受付を締め切りますので、できる限り事前申込をお願いします。

当日申込者は、**当日10：00～13：00に当日申込者受付までお越し下さい。**

当日受付時に相談の時間帯を決定します。

● 問い合わせ先：中京病院リハビリテーションセンター 瀧 昌也

TEL：052-691-7151



その他の研修会

「平成30年度 第1回動物と元気になる会 勉強会」

この度、リハビリ職における人と動物の関係に関する知識向上を目指す繋がりづくりをテーマに当会を発足し、第1回目の勉強会を開催することになりました。

つきましては、下記勉強会詳細をご確認頂き、是非多くの方々のご参加をお待ちしております。

記

- テーマ：自助具としての補助犬と環境調整
- 主催：動物と元気になる会（NPO法人日本補助犬情報センター会員の自主グループ）
- 日時：平成31年2月24日（日）13：30～16：00（13：00～受付開始）
- 会場：名古屋医健スポーツ専門学校
〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄3-20-3
- 内容：1) 日本補助犬情報センターが医療従事者に期待すること
2) 自助具としての補助犬と環境調整
(講師：大阪保健医療大学 作業療法士 吉田 文 教授)
3) 介助犬ユーザ体験談
- 参加費用：3,000円
 - ・日本補助犬情報センター会員無料
 - ・当日申し込み会員は入会費3,000円、参加費無料
 - ・学生1,500円
- 懇親会：研修会終了後17：00～19：00、会費は3,500円（予定）、場所は会場周辺
- 申し込み方法：下記QRコードよりお申し込み下さい。
 - ・締め切り：2019年2月15日（金）



<https://ssl.form-mailer.jp/fms/19098648588758>



絵・福田毅氏

※この事業はNPO法人日本補助犬情報センター・マリ基金のご助成を受けて開催いたします。

◎3学会合同標準徒手医学 (運動器疾患スペシャリスト) 講習会

日 時

①：2019年3月17日(日)

会 場：WA東桜貸会議室 第3会議室

住 所：愛知県名古屋市東区東桜1丁目2-8

定 員：40名

②2019年4月28日(日)

会 場：ワークプラザ岐阜 403会議室

住 所：岐阜県岐阜市鶴舞町2丁目6-7

定 員：30名

③：2018年5月18日(土)

会 場：名古屋国鉄会館602会議室

住 所：愛知県名古屋市中村区椿町20-15

定 員：30名

④2019年5月19日(日)

会 場：クリエート浜松 53会議室

住 所：静岡県浜松市中区早馬町2-1

定 員：30名

※上記4日程は、すべて同一内容の講習会内容となっております。

上記日程のうち、1日程をご申し込みお願い致します。

内 容：運動器疾患に対する徒手の評価、徒手的治疗方法
徒手理学療法用語の説明、治療概念について
原因組織の鑑別方法(関節、神経、筋)
問診から視診、触診の評価の流れ及び臨床推論
治療効果・治療方針の判定方法・・・等

講 師：3学会合同標準徒手医学講習会
公認インストラクター陣

受講費：5,000円(税込)

参加費は当日会場にてお支払いください。

申し込み方法：

以下、講習会ホームページの「申し込み」欄から、もしくは以下メールアドレスにメール送信
をお願いします。

<http://rigakusp.ws.hosei.ac.jp/index.html>

締 切：定員に達し次第、終了いたします。

主 催：理学療法科学学会 日本スポーツリハビリテー

ション学会 標準徒手医学会

その他：メールでも、当講習会の申し込み受け付けを行
っています。

① 氏名

② 受講希望日時及びコース名

③ 勤務先

④ 経歴年数

⑤ 住所

上記項目を記入して以下メールアドレスに送信
をお願いします。

メールアドレス：

pt_mtspecialist@yahoo.co.jp

◎第69回愛知県糖尿病 療養指導研究会学術講演会

日 時：2019年3月17日(日)

13:00～16:35(開場12:30)

内 容：テーマ「糖尿病透析予防の減塩指導、運動療法」

講演1.糖尿病透析予防のための減塩指導

講演2.糖尿病透析予防のための減塩指導

講演3.糖尿病透析予防から腎移植までの食事療法

講演4.糖尿病透析患者に対する理学療法

講 師：講演1.八千代病院管理栄養士 鈴木 未宇

講演2.JA愛知厚生連海南病院栄養課課長

伊藤 名ぐみ

講演3.増子記念病院腎臓病専門管理栄養士

朝倉 洋平

講演4.増子記念病院リハビリテーション科主任

曾我 竜佑

会 場：名古屋大学医学部附属病院

中央診療棟3階講堂(名古屋市昭和区鶴舞65

JR中央線「鶴舞」駅を下車し、名大病院口改
札を出て徒歩約5分)

受講費：愛知県糖尿病療養指導研究会会員 無料その他
参加者 1,000円

定 員：200名

申込先：事前に申し込みの必要はありませんので、参加
ご希望の方は当日会場まで直接お越し下さい

締切：特にありません

主催：愛知県糖尿病療養指導研究会

共催：公益社団法人 愛知県臨床衛生検査技師会

後援：公益社団法人 愛知県理学療法士会

その他：

○糖尿病療養指導士の方に対しては、認定更新のための研修会として2群1単位が認定される予定です。

○本研修会は、参加により（公社）日本理学療法士協会専門理学療法士（内部障害）・認定理学療法士（内部全領域）資格取得および更新に関わる履修ポイントとして、参加5ポイントが取得できる予定です。参加時にPT協会会員番号が必要です。必ずご準備ください。

○問合せ先：愛知県糖尿病療養指導研究会事務局
医療法人社団喜峰会東海記念病院 藍川智津
(mail : aichicde2003@yahoo.co.jp)、または医療法人三仁会あさひ病院リハビリテーション科 横地正裕 (TEL : 0568-85-0077)

◎東海・北陸ペインクリニック学会 第30回東海地方会

日時：2019年5月11日（土）

9：30～予定（受付9：00～）

内容：テーマ「臨床の充実をめざして」

①教育講演 ②特別企画 ③シンポジウム

④一般演題 ⑤共催セミナー ⑥企業展示

リハ職が現場で活かせる実践的な教育講演を企画しています。

講師：【コメディカル向け講演】

名古屋スポーツクリニック

福吉正樹先生（運動器エコー）

愛知医科大学 学際的痛みセンター

西原真理先生（患者心理）

名古屋学院大学 城由起子先生（慢性痛の運動）

栄メディカルイメージング

鈴木智博先生（画像診断）

【特別企画：運動器＋神経の実践的エコー活用】

名古屋スポーツクリニック

福吉正樹先生（運動器の診方）

横浜クリニック 新堀博展先生（神経の診方）

【全体特別講演】

東京大学附属医学部病院 22世紀医療センター運動器疼痛 メディカルリサーチ&マネジメント講座 特任教授 松平 浩先生

会場：愛知県産業労働センター

（ウインクあいち）10階

〒450-0002

愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

受講費：コメディカル 3,000円（事前登録2,000円）

※特別企画は別途料金2,000円・事前登録が必要

定員：一般演題・全体特別講演・コメディカル向け講演 定員なし

特別企画は80名（先着順）

申込先：当日参加可能 事前参加登録はホームページより (<https://tokaipain2019.jp/>)

締切：一般演題・全体特別講演・コメディカル向け講演は当日可

特別企画は事前登録・先着順・定員になり次第締め切り

事前参加登録は2019年2月4日（月）～

4月13日（土）まで

主催：東海・北陸ペインクリニック学会東海地方会

後援：日本ペインクリニック学会

その他：問い合わせ：

事務局 名古屋栄ペインクリニック内

TEL052-262-1377

E-mail tokaipain2019@nagoya-pain.jp



ホームページ <https://tokaipain2019.jp/>

◎株式会社 gene 主催セミナー①

◎小児から高齢期までの姿勢異常が引き起こす
摂食嚥下機能障害と、その正しい支援法
～最期の一口支援の成功率を上げるために
～名古屋会場～

日 時：2019年2月17日（日）
10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：【講義概要】

ダウン症児、知的障害児、自閉症スペクトラム児、注意欠陥多動障害児、口唇口蓋裂児、脳性麻痺児ほか。また彼らの成人期。成人期や高齢期の食支援とは大きく異なる知識や技術を要する小児期の食支援。ここでは口やのどだけではなく全身の成長、発達心理、摂食嚥下獲得過程、家族心理ほか、トータルアセスメントやアプローチが求められています。よくやりがちな単なる嚥下体操では姿勢や運動障害を助長することがあります。それでは中枢神経系疾患の障害の特徴とその支援はどう捉えたら良いのでしょうか。

講演では比較的敬遠されがちな基礎医学をわかりやすく解説、次に障害のメカニズムや実際の対応例について実技をまじえて学びます。また定型的な食機能の獲得過程を解説しながら、小児期の摂食嚥下の問題を明らかにします。本講演では終始、教科書的な対応にのみこだわるのではなく、対象児の食べ方の異常性を認めつつ、家族の対応力を考慮に入れ、人生史を視野に入れた支援の試行錯誤過程を紹介します。

講 師：牧野日和先生（愛知学院大学心身科学部健康科学科准教授・言語聴覚士）

会 場：株式会社 gene 本社セミナールーム

受講費：12,500円（税込）

定 員：60名

申込先：株式会社 gene ホームページよりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：株式会社 gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社 gene 主催セミナー②

◎治療はコミュニケーションから始まる
～鯨岡流コミュニケーションで変える
「自分」と「現場」～

日 時：2019年2月23日（土）
10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：【講義概要】

リハビリテーションにおいて、対象者の動機づけや主体性の向上が不可欠であることは言うまでもありません。しかし、どれほどそれが効果的に実現できているのでしょうか。また、具体的な信頼関係構築の術をお持ちでしょうか。これまで、多くの方が治療技術にのみ注力してきたことは否めません。

「コミュニケーション」という言葉だとあまりにもありふれていますが、意図をもった声かけや質問、影響の仕方や在り方は、瞬時に関係性を構築します。これは望ましい反応を引き出すのに、極めて重要なことです。早期退院～在宅～生活の継続を視野に入れるなら、なおのこと重要となるでしょう。

相手の行動を変えるには、まず感情レベルにアプローチしなくてはなりません。そのためには私たち専門職が、捉え方と現実感を変えるお手伝いをしなければならないのです。

今回、プロコーチの視点から、その考え方と手法、実際をお伝えいたします。

講 師：鯨岡栄一郎先生（株式会社メディケアソリューション代表取締役理学療法士、日本コーチ協会認定メディカルコーチ）

会 場：株式会社 gene 本社セミナールーム

受講費：12,500円（税込）

定 員：60名

申込先：株式会社 gene ホームページよりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：株式会社 gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社gene主催セミナー③

◎パフォーマンス向上・再発予防へ繋ぐ！

競泳で生じる慢性障害へのアプローチ
～動作分析から考える障害予防と
フィジカルコンディショニング～

日 時：2019年2月24日(日)
10:00～16:00(受付9:30～)

内 容：【講義概要】

ジュニアから、マスターズ・シニアまで多くの
人に親しまれている競泳。競技としての人気も
高く、東京オリンピックでのメダルの期待が大
きい種目です。その一方で、ケガを抱えた選手
が多く、一流競泳選手の中でも障害保有率が
60%を超えています。

競泳はコンタクトや方向転換、大きな加減速
も生じないため、急性的で重篤な外傷発生頻度
が低い反面、慢性的な障害の発生頻度が高い
のが特徴です。

慢性障害=オーバーユース“過用”として考え
られがちですが、“過用”という量的な側面
に加え、ミスユース“誤用”という質的な側面が
必ず潜んでいます。つまり“休養”は根本的な
解決にならず、“誤用”いわゆる誤った使い方・
誤った動作を修正していくことが、障害の改善、
障害予防、ひいてはパフォーマンスアップに繋
がります。

本セミナーでは、競泳で生じる慢性障害の発
生メカニズムから、その評価とアプローチにつ
いて実技を交えて解説します。

講 師：片浦聡司先生(神戸百年記念病院リハビリテ
ーション科・理学療法士日本オリンピック委員会
(JOC) 医科学強化スタッフ(水泳競技) 2015
～16)

会 場：株式会社gene本社セミナールーム

受講費：12,500円(税込)

定 員：60名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：株式会社gene(愛知県士会後援依頼申請中)

◎株式会社gene主催セミナー④

◎フレイル・サルコペニアの予防と改善

～高齢者の機能レベルに応じた運動・栄養の介入
の考え方～

日 時：2019年3月3日(日)
10:00～16:00(受付9:30～)

内 容：【講義概要】

我が国の高齢化率は27%を超え、未曾有の
超高齢社会を突き進んでいる。そして、この高
齢者人口の増加は、種々の健康障害や要介護
認定者の増加、さらに医療費・介護給付費の高
騰などを引き起こしており、この傾向は今後さ
らに強まることが予想されている。このような
中で、非薬物療法の一つとして多方面から注目
されているのが『運動』である。しかし、高齢
者とはいえ、その機能レベルは非常に幅が広く
万人に効果のあるような運動はない。セミナー
では、フレイル、サルコペニアなどをキーワー
ドに、高齢者の機能レベルを考慮した運動処方
のあり方について解説する。

講 師：山田実先生(筑波大学大学院人間総合科学研究
科生涯発達専攻准教授・理学療法士)

会 場：株式会社gene本社セミナールーム

受講費：12,500円(税込)

定 員：60名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：株式会社gene(愛知県士会後援依頼申請中)

◎株式会社gene主催セミナー⑤

◎ジョギング・ランニングにおける動作の

メカニズムの理解とアプローチ

～障害予防とリコンディショニングの考え方～

日 時：2019年3月17日(日)
10:00～16:00(受付9:30～)

内 容：【講義概要】

現在、健康のためにジョギングやランニングを始める方や実施している方が多く見られる。

その状況にともなってランニングによる障害の発生件数も増加し、病院、クリニックや治療院に来られる方が多いのが現状である。

ジョギングやランニングによつての関節にかかる負荷は、歩行時の3倍以上にもなるとされ、その負荷の繰り返しに耐えうるカラダの機能を持ち合わせていないと怪我や痛みにつながる可能性が高い。私たちは、地球の重力に抗して生活しており、その重力に抗する身体方略を間違えると関節や筋肉に負担がかかることになるため重力下であることを忘れてはいけない。そして、ランニング障害の評価やアプローチを行う時に重要なのは、現象への対症療法を行うのではなく、なぜその症状が起こったのか筋力、タイトネス、姿勢・関節アライメント、シューズなどの外的因子、栄養などの原因を考えることが必要である。

この講義では、セラピストとしてジョギング・ランニングの動作を理解し、身体的評価をあわせて原因を見極め、アプローチを実践するまでの考えをお伝えします。

講師：金子雅明先生（株式会社 KINETICACT 取締役・理学療法士、日本体育協会公認アスレティックトレーナー）

会場：名古屋国際会議場2号館3階会議室
232+233

受講費：12,500円（税込）

定員：50名

申込先：株式会社 gene ホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社 gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社 gene 主催セミナー⑥

◎医療依存度の高い児・者の小児在宅リハビリテーション
入門～それぞれが抱える"生活のしにくさ"に
アプローチできるセラピストを目指す～

日時：2019年3月17日（日）

10:00～16:00（受付9:30～）

内容：【講義概要】

近年、小児在宅医療拠点事業の整備に伴い、医療的ケアを必要としている高度医療児（者）への支援が増えています。その中で、医療的ケア児として従来の制度上ではカバーできない生活のしにくさ、があります。

訪問看護ステーション含め、在宅サービスが拡充している中でも、小児分野へ参画しているステーションは多くありません。また、小児訪問対応を希望していても訪問セラピスト、訪問看護師の小児経験不足により、受け入れ、支援方法、他機関との連携などで悩む場合も少なくありません。

今回のセミナーでは在宅高度医療児への支援として、在宅での小児リハビリテーション支援の視点を中心に、各支援方法の考え方、各関係機関との関わり方などを実例を交えて講義します。

講師：高橋正浩先生（さやまりハビリ訪問看護ステーション・理学療法士）

会場：株式会社 gene 本社セミナールーム

受講費：12,500円（税込）

定員：50名

申込先：株式会社 gene ホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社 gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社 gene 主催セミナー⑦

◎肩甲帯の機能障害に関係した肩関節疾患の

治療戦略における重要なポイント

～肩関節周囲炎および肩関節近位端骨折後の拘縮、
胸郭出口症候群などを中心に～

日時：2019年3月21日（木・祝）

10:00～16:00（受付9:30～）

内容：【講義概要】

肩甲帯の解剖と機能解剖の知見を、しっかり

と理解できるよう丁寧に解説します。また、これらをベースに、臨床で多い病態について理論的に説明していきます。病態の理解と評価がマッチングすることで、おのずと治療の道筋は見えてくるでしょう。

この知識と技術は、肩関節疾患、上腕骨近位端骨折、胸郭出口症候群などの治療戦略を立てる上で非常に役立ちます。肩甲上腕関節は肩関節の主体ではありませんが、今回は肩甲胸郭関節からみた肩関節について、臨床の助けとなる内容をお伝えします。

講師：赤羽根良和先生（さとう整形外科・理学療法士）

会場：株式会社 gene 本社セミナールーム

受講費：12,500円（税込）

定員：50名

申込先：株式会社 gene ホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社 gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社 gene 主催セミナー⑧

◎リハスタッフのための解剖学の再学習・再構築

～いまさら聞けない解剖学・総論～

日時：2019年3月23日（土）

10：00～16：00（受付9：30～）

内容：【講義概要】

リハビリテーションを展開する上で、解剖学が重要であることは周知の事実だと思います。その反面「卒前から解剖学に苦手意識がある」「卒後の再学習に苦心する」といった声をよく耳にします。本セミナーでは1日をかけて解剖学の再学習を行い、「いまさら聞けない解剖学」の再獲得を行います。その上で、座学のみではなく、国内外の研究などを基に、臨床に生きる実学へと昇華させることを目標とします。

また、部分的に実技などのデモンストレーションを実施する予定です。実技を通じ、より実践的な知識を身につけることができる講義を展開

します。卒後の経験年数が浅い方以外にも、十分に新しい見識が身につく講義内容となっております。

講師：町田志樹先生（臨床福祉専門学校理学療法科専任教員順天堂大学解剖学・生体構造科講座協力研究員・理学療法士）

会場：株式会社 gene 本社セミナールーム

受講費：12,500円（税込）

定員：60名

申込先：株式会社 gene ホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社 gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社 gene 主催セミナー⑨

◎リハスタッフのためのトランスファーの考え方

～人に指導・助言するためのポイントを中心に～

日時：2019年3月24日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内容：【講義概要】

我々リハスタッフは、「トランスファーが上手な人」と回りのスタッフから見られていることが多く、医療や介護の現場において指導や助言を求められることも少なくはありません。

しかしながら、実際に行われている介助法は運搬的なリフティングが多く、運動学的な視点からの技術とは言い難い状況です。このために、「介助は力を要すもの」「きついもの」と思われ、移乗介助が敬遠される一つの要因となっているようです。

理学療法士が備えている解剖・運動学や動作分析を応用することにより、より少ない介助で効果的な移動動作を促すことは決して難しいことではありません。運搬的な介助から相手の重心を誘導することにより、介助者の動作が楽になると共に非介助者の自然な動きを引き出すことにも繋がります。急性期治療場面での離床や治療台での身体操作、回復期や生活期における生活動作の指導にも応用することが出来ます。

手技の「コツ」といわれるものは経験的に体験して取得するものだけではなく、科学的にも十分説明できるものと考えています。これらの意味を知る事でチームスタッフや家族に指導する為のポイントを学んで頂ければと思っています。

講師：高橋知良先生（医療法人立清会介護老人保健施設清流荘・理学療法士）

会場：株式会社gene本社セミナールーム

受講費：12,500円（税込）

定員：50名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社gene主催セミナー⑩

◎中枢神経疾患における筋緊張異常の評価とアプローチ
～筋緊張検査の方法から学ぶ臨床応用～名古屋会場～

日時：2019年3月30日（土）

9：00～15：00（受付8：30～）

内容：【講義概要】

筋緊張異常に対する考え方と筋緊張検査の目的、そして弛緩や痙縮などの一次的障害、筋短縮や皮膚短縮などの二次的障害に対する各種検査方法を紹介します。

筋緊張異常の病態を正しく把握し、適切な評価が可能になるように実技を交えながら講義します。また、実際のアプローチに関しては、筋緊張評価の方法が理解できれば十分に把握できる内容です。実技を通して、理解を深めていただきたいと思います。

講師：鈴木俊明先生（関西医療大学保健医療学部理学療法科学科科長、教務部長、大学院研究副科長教授・理学療法士）

会場：名古屋国際会議場2号館2階会議室224

受講費：12,500円（税込）

定員：80名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社gene主催セミナー⑪

◎産後女性に対する運動療法とボディワーク

～産前産後の心身の変化やリスクをふまえた関わりを考える～名古屋会場～

日時：2019年4月7日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内容：【講義概要】

産前産後のリハビリテーションが注目され、様々な取り組みがなされている。産前については胎児と母体のリスク管理が重要となる一方、産後女性への介入については、基本的な理学療法評価や運動療法が基盤となる。

しかしながら、対象者のおかれている状況は、赤ちゃんのお世話もあり、通院や運動が難しい生活状況となることが多い。また、受診しても理学療法開始となるとは限らず、ADLに支障はないがしんどさを感じている女性は多く存在している。

リハビリテーションのゴールは、身体的な回復のみならず、精神的にも社会的にも元気に過ごせることである。そのためには、一方向的な治療ではなく、対象者自身が継続できる運動習慣を身につけることが必要であり、それは対象者自身のエンパワメントにもつながる。

本講義では、産後女性を対象にした評価、運動療法について、ボディワークとの関わりも含めて、対象者自身が継続できるプログラムについて若干の実技も加えながら伝えていく。

講師：荒木智子先生（一般社団法人WiTHs代表理事・理学療法士）

会場：株式会社gene本社セミナールーム

受講費：12,500円（税込）

定員：60名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社 gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社 gene 主催セミナー⑫

◎解剖学から徹底的に学ぶ！

股関節と膝関節の症状と運動療法の根拠

日時：2019年4月13日（土）

10：00～16：00（受付9：30～）

内容：【講義概要】

臨床で運動器の治療に関与する職種は、病態の把握や治療方針の策定において解剖学的情報を基本にして組み立てています。その情報は、局所解剖学的に正確な情報でなければなりません。また、肉眼レベルの研究においても運動器の情報はアップデートされているため、それに合わせる事が求められています。

臨床現場での問題点や症状改善のためにも、根本から解剖学的情報を吟味して、納得するまで基礎から解剖学的情報を積み上げる必要があります。さらに、最新の知見を足すことで、もう一度臨床における病態把握や治療方針を考え直す機会になります。

本講義では、臨床で問題となる股関節と膝関節の周囲構造を根本から見直しつつ、最新の知見をプラスします。そうすると、今まで考えてもいなかった病態の理解や治療の根拠となる情報が得られます。

講師：荒川高光先生（神戸大学大学院保健学研究科リハビリテーション科学領域准教授・理学療法士）

会場：株式会社 gene 本社セミナールーム

受講費：12,500円（税込）

定員：60名

申込先：株式会社 gene ホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社 gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社 gene 主催セミナー⑬

◎姿勢・歩行障害に対する足部からのアプローチ

～足部と姿勢・歩行との協調を考える～名古屋会場～

日時：2019年4月14日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内容：【講義概要】

足部は地面に接する唯一の部位です。故に、姿勢や運動に最も影響を及ぼす部位の一つであることは容易に想像できるかと思えます。しかし、実際に55の関節を有する足部を臨床で応用しようとするとなんをどうして良いのか分からないというセラピストも多いかと思えます。足部の重要な関節から優先的に理解していくことが重要です。また、臨床上也最も多く経験する障害、症状に対するアプローチを習得することが大切です。

今回は、特に足部で重要な距腿関節、距骨下関節、ショパール関節、リスフラン関節を理解していきます。また、各関節と内在筋や脂肪体などとの関係性、運動を理解しアプローチに応用していきます。

最終的に、これらのアプローチを姿勢制御や歩行にどう応用していくかを理解できるように進めていきます。

講師：河合眞哉先生（BodyPioneer 株式会社代表取締役・理学療法士）

会場：株式会社 gene 本社セミナールーム

受講費：12,500円（税込）

定員：60名

申込先：株式会社 gene ホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社 gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社 gene 主催セミナー⑭

◎姿勢と歩行の神経メカニズムと

ニューロリハビリテーション

日時：2019年4月21日（日）

10:00～16:00 (受付9:30～)

内 容:【講義概要】

ヒトが二足で立ち、その姿勢をコントロールしながら歩行へと進化した過程には、貴重な食料を運搬する際に両手を使って物を持ち、二足歩行を使って一度に運ぼうと運搬効率を高めたことが推察されています。これらは他者に対する社会的感情から生み出した人間らしい機能と言えるわけです。

この姿勢バランスや歩行には、1 大脳皮質により駆動される随意的プロセス、2 大脳辺縁系や視床下部、脳幹への投射による情動的プロセス、3 脳幹および脊髄における無意識かつ自動的に遂行する自動的プロセスといった3つがシステムとして関わり、これら複雑な中枢神経系の機能によって円滑にコントロールかつ遂行できるわけです。

本講演では、関連職種にとって基本となるであろう姿勢バランスおよび歩行の神経メカニズム、ならびにそれを考慮したニューロリハビリテーションについて解説します。

講 師: 森岡周先生 (畿央大学健康科学部理学療法学科教授・理学療法士)

会 場: 電気文化会館5階イベントホール

受講費: 12,500円 (税込)

定 員: 150名

申込先: 株式会社geneホームページよりお願い致します。

締 切: 定員になり次第締め切り

主 催: 株式会社gene (愛知県士会後援依頼申請中)

サービスの充実は、小児分野にも影響を与え、NICUから退院時に、訪問看護ならびに訪問リハが導入されるケースや、療育センター・総合病院でのリハ頻度の不足を地域病院や訪問リハで対応するケースも増えてきている。そのような流れの中、これまで介護保険中心で対応していた事業所に小児の依頼が来ても小児経験の不足から受け入れを悩むケースがあると聞いている。その理由に、1 小児分野の経験がない2 小児は、将来の事が想像つかないの・・・3 学校や関係機関との繋がりが全く見えない4 発達と生活を繋げるのが難しそうという事をよく耳にする。

今回の講義では小児訪問リハビリテーション入門とし、在宅での小児リハ・支援の考え方、各関係機関との関わり方、ポジショニング (各姿勢の意味)、実際の支援の実例紹介を行い、訪問セラピストがすべき事、訪問だからできる事を伝え、小児分野の特徴と楽しさを感じて頂きたい。

講 師: 安井隆光先生 (株式会社 LovingLook 代表こども訪問看護ステーションじんおかざき・理学療法士)

会 場: 株式会社gene本社セミナールーム

受講費: 12,500円 (税込)

定 員: 60名

申込先: 株式会社geneホームページよりお願い致します。

締 切: 定員になり次第締め切り

主 催: 株式会社gene (愛知県士会後援依頼申請中)

◎株式会社gene主催セミナー⑮

◎小児<訪問>リハビリテーション入門～名古屋会場～

日 時: 2019年4月28日(日)

10:00～16:00 (受付9:30～)

内 容:【講義概要】

ノーマライゼーションの普及や周産期医療の発展に伴い、重度の障がい児が在宅で過ごす事が増えている。介護保険領域における在宅

◎株式会社gene主催セミナー⑯

◎頸椎疾患に対する評価と理学療法～名古屋会場～

日 時: 2019年5月4日(土・祝)

10:00～16:00 (受付9:30～)

内 容:【講義概要】

本セミナーでは、頸部によく認められる病態 (しびれ等の神経系の問題や痛みのメカニズムを含む)、機能解剖を理解した後に、病態を判

別する機能評価を行い、病態に応じた治療（徒手療法、運動療法）を行うというコンセプトを、実技も含めながら説明します。

講師の成田崇矢先生は、飛込競技の日本代表トレーナーとしてリオオリンピックへの帯同など、スポーツ現場での理学療法に精通されています。また、「腰痛がス〜ッと消える（学研パブリッシング）」、「金岡・成田式腰痛さよなら体操（TJMOOK）」をはじめ、多数の書籍等をご執筆されています。

講師：成田崇矢先生（健康科学大学健康科学部理学療法学科教授理学療法士、日本体育協会公認アスレティックトレーナー）

会場：株式会社gene本社セミナールーム

受講費：12,500円（税込）

定員：50名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

ンスだけでは対応できない現象に出くわす機会も多いです。この現象の機序を分析し、現象に対する介入を科学的かつ実践的な臨床の視点に立つて行うことは、医療専門職にとって必要な能力と考えます。

本講義では、基本的な病態理解に加え、患者個々の機能、活動・参加に関する問題を臨床推論によって解決するための手がかりを、最新の先行研究の成果や事例検討を進めながら提供します。加えて、多職種連携を効果的に実践する方法を概説します。

講師：河野健一先生（国際医療福祉大学成田保健医療学部理学療法学科講師・理学療法士）

会場：株式会社gene本社セミナールーム

受講費：12,500円（税込）

定員：60名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社gene主催セミナー⑰

◎血液透析患者のリハビリテーションにおける評価、リスク管理、運動療法、多職種連携の理論と実践

～名古屋会場～

日時：2019年5月12日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内容：【講義概要】

血液透析患者に対してリハビリテーションは必要でしょうか？

多くの医療専門職は「必要」と答えると思います。筋力が低下しているから、身体活動量が低下しているから、といったような理由は簡単に考えられると思いますし、ガイドラインに記載されるレベルの問題点として異論はないと思います。

一方で、32万人以上透析患者がいる中で、患者個々の問題に寄り添ったリハビリテーションを提供しようとするならば、いわゆるエビデ

◎株式会社gene主催セミナー⑱

◎脳血管障害における肩関節と股関節へのアプローチ
～名古屋会場～

日時：2019年5月12日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内容：【講義概要】

脳卒中に限らず、運動療法を行うに当たって動作分析や痛みの評価を行う場合、身体の構造について正しい知識を持っていることが何よりも大切なことです。

なぜ、脳卒中患者が独特の歩行を呈するのか、なぜ肩関節に痛みを生じやすいのか、なぜ股関節は屈曲しにくいのか、運動療法をどのように進めるのか、基本に戻って、明日の臨床に活かせる大切な話をします。

講師：吉尾雅春先生（千里リハビリテーション病院副院長・理学療法士）

会場：IMYホール8階会議室

受講費：12,500円（税込）

定員：100名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社gene主催セミナー⑱

◎神経生理学に基づいた脳卒中後の

上肢運動障害に対するアプローチ～全身運動を考え、
局所機能の改善と機能的動作を結びつける

～名古屋会場～

日時：2019年5月18日（土）

10：00～16：00（受付9：30～）

内容：【講義概要】

脳卒中後片麻痺患者において、基本動作や歩行といった全身運動を改善するために、上肢機能に対するアプローチは必要でしょうか。おそらく、多くの方がそれを必要だと思っていながらも、上肢機能と全身運動の関係をどう捉え、原因を特定し、運動療法へ結びつけるかがイメージしにくいというのが現状であると感じています。たとえば立位や歩行時に、上肢に強い連合反応や共同運動パターンが出現し、立位アライメントの非対称性が著しくなり、非効率な歩行をしている場合を考えてみましょう。おそらく原因は、体幹機能、感覚および知覚障害、姿勢制御など多岐にわたるため、これらの評価を統合した臨床推論を展開するためには、局所機能と全身運動の関係を整理し、理解する必要があります。

そこで本セミナーでは、脳卒中後片麻痺患者の上肢機能障害の実例を提示し、神経生理学、解剖学、運動学をもとに、全身運動との関連と臨床推論、具体的な運動療法のアイデアを提供し、上肢機能障害への介入方法を考えてみたいと思います。

講師：志村圭太先生（国際医療福祉大学成田保健医療学部理学療法学科講師・理学療法士）

会場：株式会社gene本社セミナールーム

受講費：12,500円（税込）

定員：50名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社gene主催セミナー⑳

◎「不器用さ」に焦点をあてた発達性協調運動障害への
支援～動作にぎこちなさがある児への、巧緻性や
道具操作を高める具体的な関わり～名古屋会場～

日時：2019年5月19日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内容：【講義概要】

姿勢を持続して保持できないと座位姿勢をうまくとれず、崩れることで上肢機能や認知機能の発達にも影響します。たとえば、食事の時に道具がうまく使えずに食べこぼしが増えたり、書字動作の際にうまく書けなくなったりします。身体を自由に動かせないことで、かけっこやおにごっこ、縄跳びやジャングルジムなどの粗大な運動遊びにうまく参加できないことがあり、幼児期からの対人関係発達にも影響すると考えられます。

また、ハサミや箸などの道具の操作がうまくできないことで、生活動作、書字や本を読む力の学習に影響を及ぼします。単に身体や道具をうまく使えないだけでなく、様々な発達に影響し、自尊感情の発達にも影響していきます。これら不器用さの原因には、たとえば筋力、様々な感覚の処理、行為（運動企画）、両側動作、空間認知など、様々な要因が考えられます。アプローチの方法としては、感覚統合療法や運動療法、課題指向型アプローチなど様々ありますが、日常生活の中で取り組めることが沢山あります。更衣動作では体性感覚が多く入力され、身体図式や空間認知が育ちます。また、使用する道具の工夫によって不器用さに対応したり、

発達を促すことができます。たとえば、滑り止めマットの活用などが挙げられます。しかし、世の中には子どもの発達を阻害しかねない注意すべき道具もあります。このような情報を持ちながら、不器用さのある子どもたちとその家族や支援者に関わることが大切です。本セミナーでは、不器用さの原因やその具体的な対応策を、生活場面やライフステージに沿って学んでいきます。

講師：鴨下賢一先生（静岡県立こども病院・作業療法士日本発達系作業療法学会副会長、静岡発達SIG代表）

会場：株式会社gene本社セミナールーム

受講費：12,500円（税込）

定員：60名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社gene主催セミナー②①

◎高齢者の肩関節周囲骨折後を見極める

～術後・保存療法のリハビリテーションを中心に

～名古屋会場～

日時：2019年5月19日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内容：【講義概要】

自己触診や画像評価により、肩関節周囲の解剖を確認し、骨折に伴って生じる軟部組織損傷とその影響とを理解します。拘縮の予防法と対処法を知り、治療におけるさまざまな段階で何をしたらよいのかを学びます。また、限界についても示します。

同じ診断名でも、考えるべきことがこんなにも違うのです。提示する1例、1例の共通点と相違点とが判ったとき、目の前の患者さんへの適切な対応を選択できるようになるでしょう。

肩関節周囲骨折の読影力の向上にもつながるように、できる限り多くの臨床画像を用いてお

話しします。

講師：浅野昭裕先生（中部学院大学看護リハビリテーション学部理学療法学科教授・理学療法士）

会場：名古屋市中小企業振興会館4階第3会議室

受講費：12,500円（税込）

定員：50名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社gene主催セミナー②②

◎中枢神経疾患に対する理学療法～実技を通して学ぶ！

急性期・回復期での臨床症状に合わせた評価と治療の実際

～名古屋会場～

日時：2019年5月25日（土）

10：00～16：00（受付9：30～）

内容：【講義概要】

中枢神経疾患は、急性期より多様な臨床症状を呈しています。一概にこれをこうすればそれで良いというものではなく、対象者個々の問題に合わせた治療介入が求められます。

発症直後から意識障害を呈し、目的や環境に合わせた運動や動作の発現が困難な方から、やり取りはできても「手足を動かせるのかわからない」「どう動かしてよいかかわからない」といった発言や、転びそうになっても気づいていない、といった場面を目にすることが多くあります。

そのように、発症後からの内・外部環境への不応状態のまま臥床状態が続いている方や、長時間ただ座ることを余儀なくされている方も少なくありません。発症後早期からの治療介入では、姿勢制御の問題と感覚・知覚障害の問題を考慮した上で、起居動作や立ち上がり、立位場面に介入していく必要があります。

本セミナーでは、症例でみられる臨床症状と評価と治療の実際を具体的に紹介し、さらには実技練習を通じて、皆さんと一緒に、お互いに

学んでいきたいと思えます。

講 師：齋藤智雄先生（甲府城南病院リハビリテーション部理学療法科科长・理学療法士）

会 場：株式会社 gene 本社セミナールーム

受講費：12,500円（税込）

定 員：50名

申込先：株式会社 gene ホームページよりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：株式会社 gene（愛知県士会後援依頼申請中）

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：株式会社 gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社 gene 主催セミナー⑳

◎膝のスポーツ外傷を学ぶ！

ACL 損傷に対する術前術後のリハビリテーション

～早期復帰を目指した評価とアプローチ～名古屋会場～

日 時：2019年5月26日（日）

10:00～16:00（受付9:30～）

内 容：【講義概要】

ACL のリハビリテーションを構築していくためには、まず受傷機転を完全に理解しなければなりません。この受傷機転を回避することが、エクササイズの基盤となります。

また、術前の状態は術後の状態に多大な影響を与えます。術前の状態によって術後が決まると言っても、過言ではありません。ACL 再建術についても、骨孔の開け方やテンションのかけ方など、術後の膝の状態に影響する要素が多数あり、セラピストも理解しておく必要があります。術後では、ROM や筋力、炎症の状況、再建靭帯の状態を把握しつつリハビリテーションを進めていきます。そのためにHHD やラックマンテスト、スクワットの正しい方法を習得してもらいたいと思えます。

講 師：今屋健先生（関東労災病院中央リハビリテーション部主任・理学療法士）

会 場：株式会社 gene 本社セミナールーム

受講費：12,500円（税込）

定 員：50名

申込先：株式会社 gene ホームページよりお願い致します。



リハビリテーション情報センターのお知らせ

リハビリテーション情報センターでは愛知県作業療法士会・愛知県言語聴覚士会の協力を得て施設情報等のリハビリテーションに関わる情報を県民の皆様に広報するとともに、理学療法士をはじめ専門職に対し就業情報の提供や地域ネットワークの支援を中心に専用ホームページを活用し情報発信を行っています。

① 求人情報を無料で掲載します

リハビリテーション情報センターでは無料で様々な条件での求人を広く掲載し、理学療法士等人材活用に生かしていきたいと考えております。掲載希望の病院・診療所・事業所・養成校・行政機関ひいては自主活動団体からの情報をお待ちしております。リハビリテーション情報センターホームページの求人掲載フォームから申し込みをお願いします。

(掲載の内容の例) *正規職員・非常勤職員を募集したい *産育休の補充がしたい *非常勤講師を募集したい
*健康教室などの講師を募集したい 等どんな雇用形態でも構いません

② 会員ページを活用してください

リハビリテーション情報センターでは会員のページを作成しています。各市区町村ネットワークの活動紹介や予防教室などで活用できる資料の公開などの情報を公開しています。閲覧にはID・PASSが必要となります。

ID : jouhou PASS : ptotst

③ 施設情報の確認変更を実施します

県民向けにリハビリテーションを受けられる施設検索ができるようになっています。2018年度に実施した愛知県理学療法白書アンケートから施設情報を順次更新します。アンケートにお答えになっていない施設代表者方はお問い合わせページより報告をお願いします。

Web ページ : www.aichi-reha-info.jp/ を是非参照してください。

理学療法士養成施設指定規則の改定について

平成30年10月5日に理学療法士養成施設指定規則(以下指定規則)の一部改訂の省令が交付されました。この指定規則は、時代にニーズにあった理学療法士の養成や臨床実習のあり方の見直しが求められ改定がなされました。特に今回の改定では臨床実習指導者の育成も大きな改定ポイントとなっております。(本会ホームページにもガイドラインの掲載をしていますのでご参照ください)

以下に臨床実習指導者の要件を抜粋しました。

実習指導者は、**理学療法に関し相当の経験を有する理学療法士とし、免許を受けた後5年以上業務に従事した者**であり、かつ次のいずれかの講習会を修了した者であること

- ・厚生労働省が指定した臨床実習指導者講習会
- ・厚生労働省及び公益財団法人医療研修推進財団が実施する理学療法士・作業療法士・言語聴覚士養成施設教員等講習会

以上のように臨床実習指導者も経験のみならず上記の研修を受講することが必須条件となります。

愛知県理学療法士会では日本理学療法士協会と連携し臨床実習指導者講習会の企画運営を行うため、特設委員会として臨床実習指導者講習会運営委員会を立ち上げ検討を開始しました。多くの会員の皆様に臨床実習指導者講習会を受講していただく必要があります。今後、臨床実習指導者講習会開催に向けて、日本理学療法士協会・各養成校と連携して随時ホームページやニュース等で周知をして参りますので情報に留意していただきますようお願いいたします。

尚、本ガイドライン(指定規則)が適用されますのは平成32年度入学生からとなります。

第30回 日本医学会総会2019中部 市民展示「健康未来EXPO 2019」への ご協力をお願い

この度、第30回日本医学会総会が24年振りに名古屋で開催されることになり、その一環として開催される市民向け博覧会である、市民展示「健康未来EXPO 2019」において、理学療法士会、作業療法士会、言語聴覚士会の3士会が、合同でブース展示をするよう、依頼を受け現在その準備を進めています。会場はポートメッセなごや（名古屋市国際展示場）で、開催期間は2019年（平成31年）3月30日（土）～4月7日（日）〈9日間〉と長期にわたり、目標動員数も約30万人とされています。ブース展示における協力スタッフを募集します。詳細は改めて送付します。病院。施設の会員、個人会員それぞれの方法でご連絡致します。何卒よろしくお願いいたします。

担当：善常会リハビリテーション病院 熊谷泰臣



会員の皆様へ事務局からのお知らせ

① 会員情報へのメールアドレス登録及びメール通信配信登録のお願い

愛知県理学療法士会では、会員向け情報の提供手段としてメール通信の運用を実施しております。会員の皆様には日本理学療法士協会マイページよりメールアドレスの登録・メール配信希望登録をお願いします。（職場・個人どちらでも構いませんが、緊急連絡等もありますので、できる限り個人メールアドレスの登録をお願いします。また、携帯アドレスでは受信できない場合がありますのでご注意ください。）

また、今後研修会案内などにつきまして経費節減のため、メール・HPでの情報発信を中心に行うことも検討しております。

② 所属先登録・変更のお願い

会員動向の正確な把握のため、所属施設をお持ちの会員の方は（可能なら非常勤の場合も）施設会員への登録をお願いします。新年度に際し職場の異動、自宅住所等の変更があった方は速やかに日本理学療法士協会マイページより登録変更をお願いします。（会員個人で変更をしていただかないと変更できません又変更されませんと連絡不能者となり重要なお知らせがお手元に届きません）

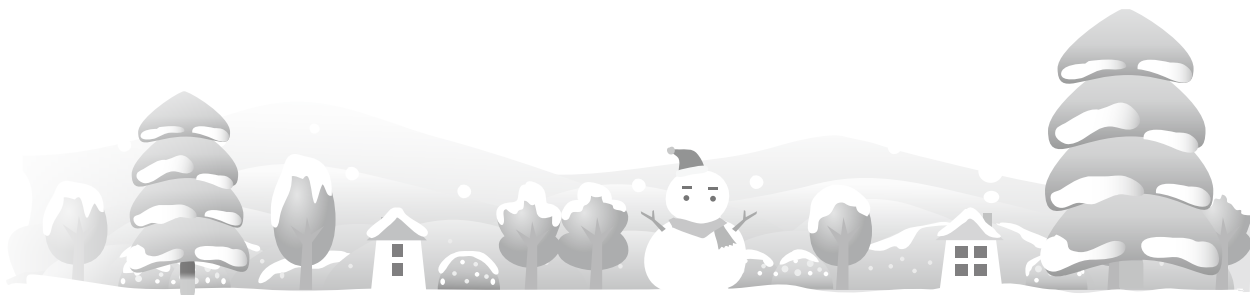
士会ニュースなど個人発送物は自宅への発送も可能ですので、自宅へ郵送希望で自宅会員になられている方がお見えになりましたら郵送物発送先を自宅へ変更し、所属施設の登録をお願いいたします。

③ 一般会員からの情報提供・ニュース投稿のお願い

地域支援活動・災害ボランティア活動など会員の皆様の活動は多岐にわたっております。理学療法士の活躍を県民にお知らせするためにもニュース投稿をお願いしたいと思います。投稿を希望される方は事務局までご一報ください。

④ 会員福利厚生サービスのお知らせ

あいおいニッセイ損保様のご厚意により、愛知県理学療法士会・愛知県理学療法学会会員の方は自動車保険等様々な保険が団体扱いとなり保険料の割引が受けられることとなりました。詳しくは事務局までメールにてお問い合わせください。



<平成31年度会費納入のお知らせ>

2019年度年会費について、下記の日程で請求させていただきます。

異動、休会または退会をご希望の方は、2月20日までに申請手続きをお願いします。

日本理学療法士協会費 11,000円

愛知県理学療法士会・愛知県理学療法学会費 9,000円 合計 20,000円

【2月20日までに楽天カード・口座振替ご登録済の方】

2019年3月27日(水) 引落

【楽天カード・口座振替のいずれもご登録がない方】

2月下旬～3月上旬に振込用紙を発送いたします。

必ず、会費納入期限2019年3月31日までにお支払いをお願いします。

※ご勤務先の都合で3月中のお支払いができない方は、至急下記の間合せ先へご相談ください。

ご請求金額・決済方法に関する詳細は、日本理学療法士協会ホームページをご確認ください。

<http://www.japanpt.or.jp/members/membership/fee/list/>

※注意※

2019年3月末までに2019年度年会費のお支払がなかった場合、4月1日より原則として退会手続きを開始させていただきます。

尚、本件につきましては、郵送でも通知書をお送りしておりますので、あわせてご確認ください。(1月7日より順次発送中)

もしお手元に届かなかった場合は、マイページにてご登録住所をご確認ください。

勤務先変更、改姓、自宅転居等ありましたら、速やかに【異動申請】をお願いします。

郵送による再通知を希望される方は、お手数ですがご連絡ください。

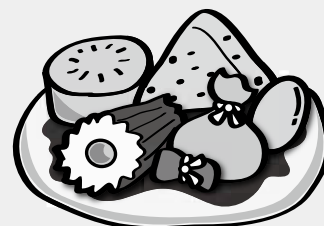
※お問合せの際は、必ず会員番号と氏名を明記してください。

【本件に関するお問い合わせ】

(公社) 日本理学療法士協会 事務局経理課 会費担当

〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷3-8-5

billing-chg@japanpt.or.jp



会 員 動 向		
(平成30年9月1日～平成30年10月31日)		
総会員数	5,668名 (平成30年10月31日現在)	
施設会員	4,934名 (所属施設 897施設)	
自宅会員	734名	
県外異動	(他県→愛知県)	5名
県外異動	(愛知県→他県)	5名
新入会	52名	
復会	2名	
休会	7名	
退会	2名	



編 集 後 記

今回のニュースはいかがでしたか？今までで最大のページ数です。内容も盛りだくさん。表紙の写真(氷瀑のライトアップ 撮影：生駒直人)も変えてイメージしてみました。

ニュース編集部 部長 後藤 亮吉

◀ 求人情報 ▶

ケアーズ訪問看護ステーション小牧中央

- 所在地 〒485-0023 愛知県小牧市北外山桜井750-1 アップルタウンサクライ302号
- 電話番号 0568-97-7997 携帯：090-4211-8786
- 募集人数 2人
- 希望条件 常勤
- 担当者 三好浩太
- ホームページ <http://www.daijinkai.jp/miya/>

訪問リハビリ看護 さつき (訪問看護ステーション)

- 所在地 〒452-0002 愛知県清須市西枇杷島町花咲7番地
ラ・フォーレ花咲2C (車通勤可/名鉄「下小田井駅」すぐ)
- 電話番号 0586-76-5433 もしくは ultras.inc@gmail.com
- 募集人数 適当人数
- 希望条件 常勤・非常勤ともに積極的採用
- 担当者 事務 浅井映樹
- ホームページ <http://ultras.co.jp>

医療法人 大仁会 介護老人保健施設 アットホーム宮の渡し

- 所在地 〒457-0861 名古屋市南区明治1丁目14-56
- 電話番号 052-694-3838
- 募集人数 2人
- 希望条件 常勤・非常勤
- 業務内容 入所・通所リハビリテーション業務全般
勤務 週休2日制(土日休み) 8:30～17:30 残業なし
- 担当者 藤原
- ホームページ <http://www.daijinkai.jp/miya/>

医療法人 大仁会 高木病院

- 所在地 〒467-0806 名古屋市瑞穂区瑞穂通5-1
- 電話番号 052-852-5211
- 募集人数 3人
- 希望条件 常勤・非常勤
- 希望条件 足の外科を中心とした、スポーツ外傷・手術後のリハビリ・一般整形外科のリハビリを行っています。
- 担当者 事務 眞下
- ホームページ <http://www.daijinkai.jp/takagi/>

◀ 求人情報 ▶

日進市子ども発達支援センター「すくすく園」

- 所在地 〒470-0136 日進市竹の山4丁目301番地
- 電話番号 0561-74-5939
- 募集人数 1名
- 希望条件 非常勤（※週1日～2日の勤務。曜日、時間は応相談）
- 担当者 熊谷（センター長）
- ホームページ <http://nisshinshakyo.or.jp/welfarecenter/sukusukuen/>

訪問看護ステーション E-haert

- 所在地 〒490-1211 愛知県あま市篠田居島32-3-B
- 電話番号 052-462-00056
- 募集人数 常勤4名 ※性別は問いません。
- 希望条件 高齢者に対する訪問リハビリテーションはもちろんのこと、地域へ自ら出向いて介護予防を企画してみたい!という方、リハビリテーションで地域を盛り上げたい方。
新しいリハビリテーションの在り方、一緒に追求していきましょう!
勤務地は、あま市・津島市・愛西市近隣の地域です。
(常勤) 月給28万～。研修費全額支給、通勤手当・住宅手当等あり。賞与あり。
勤務時間 9:00～18:00(要相談)。
(非常勤) 時給1500円～ 手当等は常勤と同じ。時間は要相談。
- 担当者 人事課 西里
- ホームページ ホームページ：<http://tenderheart.co.jp/>

愛知県看護協会立訪問看護ステーションたかつじ

- 所在地 〒466-0054 名古屋市昭和区円上町26番15号
- 電話番号 052-871-7611
- 募集人数 1名
- 希望条件 非常勤
- 担当者 真下美枝子 訪問看護ステーション
- ホームページ <http://www.aichi-kangokyokai.or.jp/>

医療法人 豊田整形外科

- 所在地 豊田市今町6-24-1
- 電話番号 0565-71-5050
- 募集人数 2名 常勤(新卒者も歓迎)
- 希望条件 年配の方の慢性疾患から、スポーツ、部活動の学生、脊椎、四肢、関節、外傷、術後の疾患の患者様への理学療法、予防の為に運動、生活指導をおこなって頂きます。
勤務時間 月火水金曜日 午前8:30から12:30 午後15:30から19:30(休憩3時間)
土曜日 午前8:30から12:30 午後13:30から17:30(休憩1時間)
休日 木曜、日曜祝日(完全週休2日制 2017年年間休日121日)
給与 月給230,000(新卒)から300,000円 賞与年間2回
福利厚生 健康保険、厚生年金、雇用保険、労働保険、退職金共済制度 交通費別途支給可
- 担当者 川本高基(施設見学 随時可)
- ホームページ <https://www.toyotaseikei.com/>

◀ 求人情報 ▶

訪問リハビリ看護 緑の家(訪問看護ステーション)

- 所在地 〒491-0862 愛知県一宮市緑4-10-25
(車通勤可/名鉄バス「馬見塚」バス停 徒歩3分)
- 電話番号 0586-76-5433 もしくは ultras.inc@gmail.com
- 募集人数 適当人数
- 希望条件 常勤・非常勤ともに積極的採用
- 担当者 事務 浅井映樹
- ホームページ <http://ultras.co.jp> ※HP採用に特典有!

公益社団法人
愛知県理学療法士会ニュース

No.192

平成31年(2019)2月1日 発行

発行所 愛知県理学療法士会

発行者 鳥山喜之

編集者 後藤亮吉

事務局 〒461-0001
名古屋市東区泉1-12-35 1091ビル9F
TEL・FAX (052) 972-6295
〔HP〕 <http://www.aichi-pt.jp>
(携帯電話からも閲覧できます)
e-mail:office@aichi-pt.jp

印刷 不二印刷工業株式会社